

町ぐるみで子どもを見守り育てる仕組みをめざして

～「平生町地域協育ネット」の取組～

【平生町 平生中学校区】

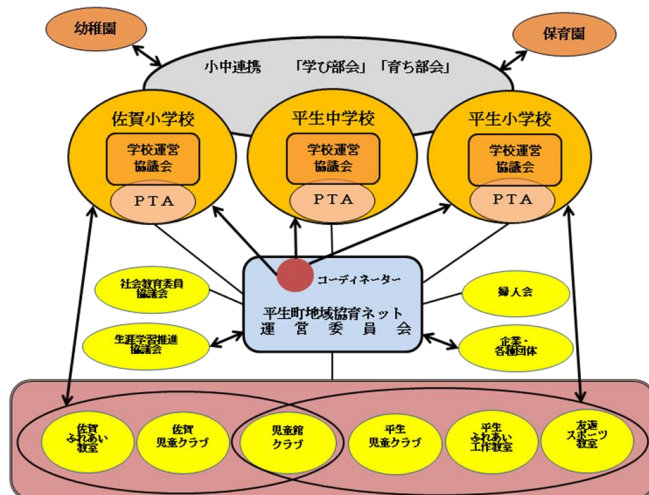
地域の概要

平生町は町全体で1中学校区となっており、地域のまとまりが強いところです。ボランティア活動も盛んで、「子どもは地域の宝」という考えから、地域協育ネットの体制づくりが始まる前から学校・家庭・地域の連携による取組が各地区や団体、公民館、学校PTAなどで行われていました。

人 口	12,874 人	
世 帯 数	5,672 世帯	
対 象 校 及 び 児 童 生 徒 数	平生中学校	323 人
	平生小学校	530 人
	佐賀小学校	74 人

組織の内容

平生町では平成 23 年度に、放課後子ども教室、学校支援地域本部、放課後児童クラブの運営委員会を一つにした「平生町地域協育ネット運営委員会」が発足しました。学校関係者、PTA関係者、社会教育委員、社会教育団体関係者、統括コーディネーター及び指導者を委員に、事務局を町教委と町健康福祉課に置き、それぞれが連携して子どもを見守り育てる取組を推進しています。運営委員会の取組としては、教育支援活動の計画、PTA行事や参観日における事業紹介、学校支援ボランティア講習会や放課後子ども教室活動見学会の企画・運営、広報紙「クロッカス通信」の発行による広報活動等があります。



平生町地域協育ネット運営委員会		
委員 構成	学校関係者	3 人
	PTA関係者	3 人
	社会教育委員	1 人
	社会教育団体関係者	1 人
	統括コーディネーター	1 人
	放課後子ども教室教育活動推進員	4 人
	放課後児童クラブ指導員	2 人
事務局	町教委社会教育課	
	町健康福祉課子ども班	

特色・重点的な取組

- 24 年度末に平生中学校で学校運営協議会が立ち上がり、町内の全小・中学校がコミュニティ・スクールとなったことで、中学校区全体で学校間連携や学校支援ボランティア活動が充実するとともに、地域活動に小・中学生が貢献する活動を積極的に行う体制が整いました。
- 保護者や地域住民へのPRとして、年度初めのPTA総会において、統括コーディネーターが活動紹介をしました。また、地域住民を対象にしたボランティア講習会の開催、地域公開参観日における学習支援活動などを行い、学校支援の様子について理解していただきました。
- 町内の幼稚園、小・中学校と地域関係者が協議し、町の子どもの実態を把握するためのアンケートを作成するなど、めざす子ども像の確立に向け、具体的な取組を行いました。
- 生涯学習推進協議会との連携を図るため、地域協育ネットへの協力について協議をお願いしました。協議会では、地元企業や各種団体から、積極的な提案がなされました。



平生小5年ごみゼロプロジェクト

主な活動の紹介

今年度新たに実施した取組例

○学校支援活動

- ・学校支援ボランティアについて、婦人学級で講座を行いました。支援の内容や留意事項、子どもたちの実態等の説明のほかに、地域の子どもを地域全体で育てることの大切さについて理解していただきました。
- ・佐賀小学校では、地域公開参観日に全学年が地域の方をゲストティーチャーとして招へいし、授業をする実践を行いました。参観した保護者や地域の方に学習支援がどのように行われているかを知っていただくことができ、大変有意義な取組でした。
- ・家庭科のミシンの実習において、ボランティアの補助のもと、ネクタイ状汗ふきタオルを製作しました。出来上がったタオルは、ボランティアに来てくださる地域の方に感謝の気持ちを込めて子どもたちからプレゼントしています。



地域公開参観日での活動紹介



平生中での家庭科学習支援

○小中連携

- ・中学校の呼びかけで、小・中学校の教員が児童生徒の課題を持ち寄り、共通実践事項について協議する「学び部会」「育ち部会」が発足しました。従来の小・中合同研修会や交流授業と併せて学校間連携が進んでいます。
- ・共通の課題意識の下に子どもを見守り育てる活動をしていくため、幼稚園、小・中学校、地域関係者で子どもたちの実態に関するアンケートを作り、12月に実施しました。アンケート結果を踏まえ、次年度の共通重点目標を決め、取り組んでいきます。

○他機関との連携

- ・「佐賀ふれあい教室」では、夏休みを前に子どもたちの交通安全や防犯への意識を高めようと、柳井警察署に講師をお願いして交通安全教室を行いました。腹話術人形を使った交通安全や防犯についての話に、子どもたちは一生懸命聞き入っていました。
- ・生涯学習推進協議会において、地域協育ネットについて説明し、地域協育ネットの充実に向けて協議会としてできることについて協議していただきました。生涯学習の成果を積極的に還元することや、地域行事における子どもの活躍の場の提供、地元企業における工場見学や職場体験など多くの案が出されました。本協議会との連携は今後の地域協育ネットの推進のカギになると考えています。



佐賀ふれあい教室

成果と課題

これまでの取組が認められ、「平生町地域協育ネット」は、「平成25年度優れた『地域による学校支援活動』推進にかかる文部科学大臣表彰」を受賞しました。町内すべての学校がコミュニティ・スクールになったことで、それぞれの学校運営協議会や「平生町地域協育ネット」運営委員会の連携あるいは融合によって、より一層つながりが深まる仕組みづくりの必要性を感じています。

今後の取組

学校運営協議会や「平生町地域協育ネット運営委員会」の取組においては、内容や委員等に重複する部分があります。幼保・小・中（高）の縦の連携、学校・家庭・地域の横の連携を基盤とし、学校づくりと地域づくりの一体的な推進に向けた、より良い体制づくりを検討したいと思います。